

1 調査の目的

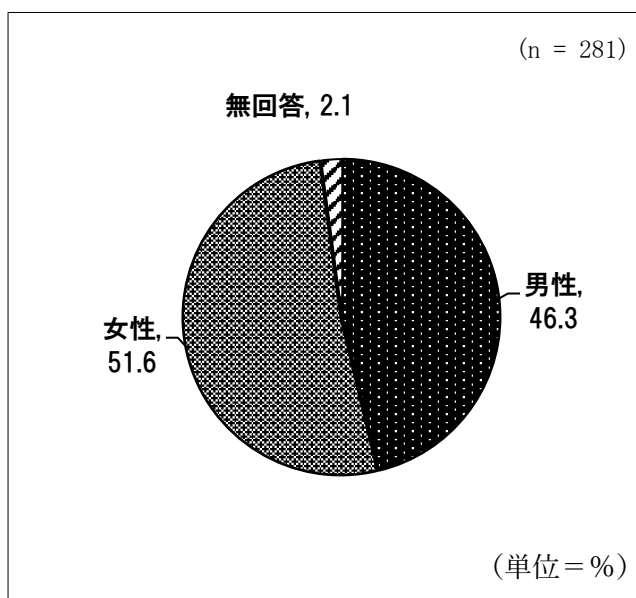
南山小学校区の住民の暮らし、地域活動、地域課題、これからのまちづくりへの意見・意向などを把握し、これからの小学校区単位のまちづくりの検討に活用する。

2 調査方法等

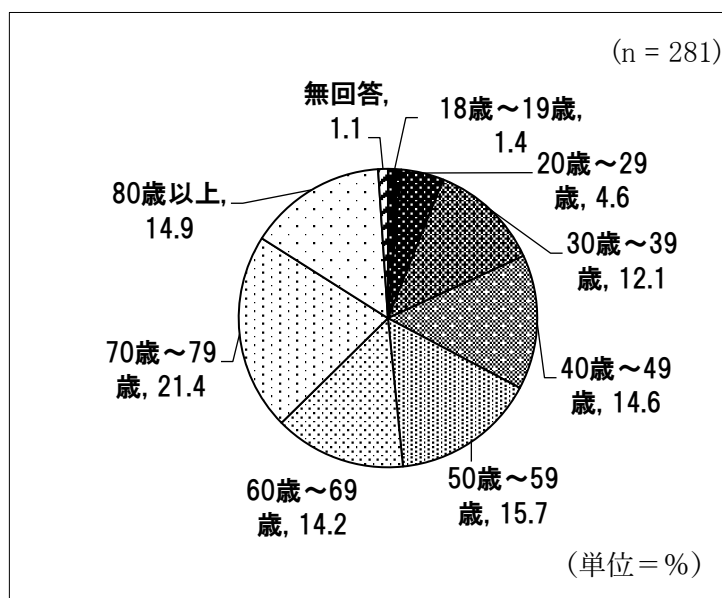
- (1) 調査対象 白井市南山小学校区在住の18歳以上の男女800人
- (2) 抽出方法 令和5年8月末現在の住民基本台帳より無作為抽出
- (3) 調査期間 令和5年10月11日(水)～10月31日(火)の21日間
- (4) 実施主体 白井市
- (5) 回収状況 有効回収数281件(回収率35.1%)

3 回答者の属性

(1) 性別

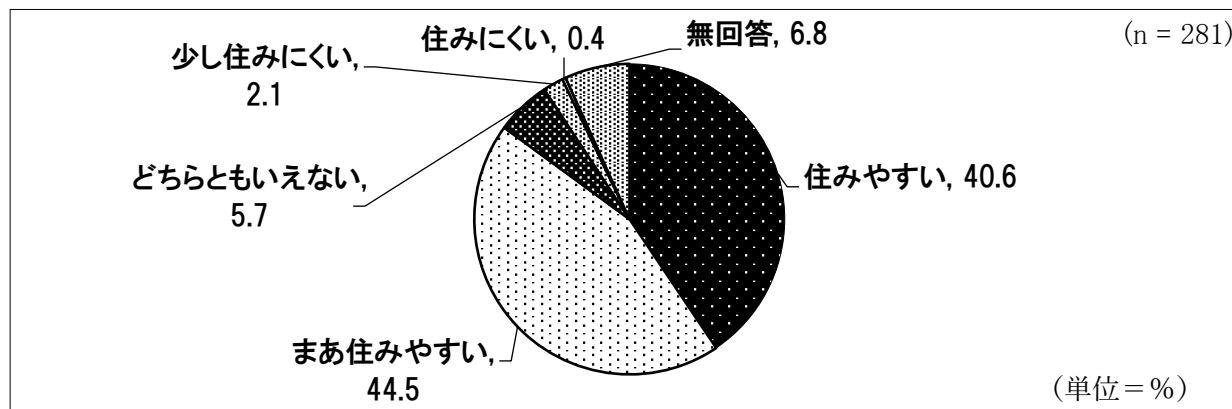


(2) 年齢



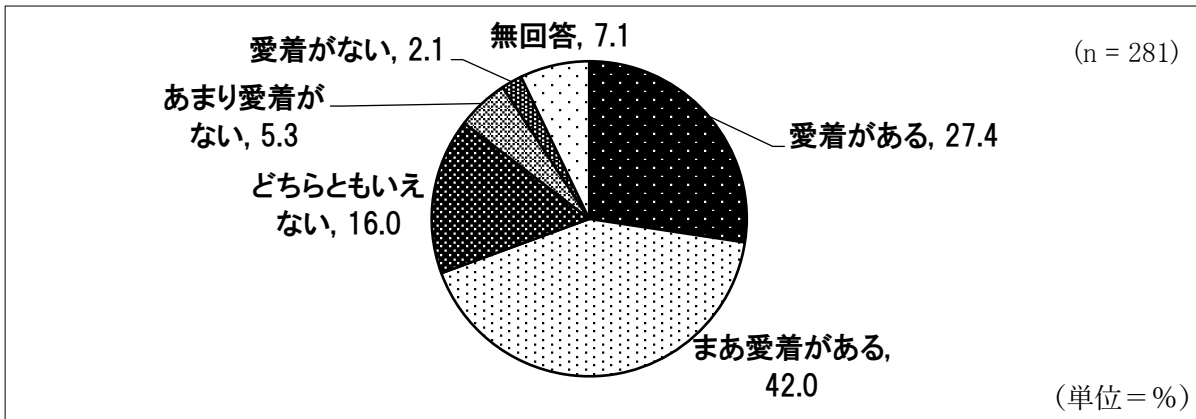
4 南山小学校区での暮らしについて

【問①】南山小学校区の住みやすさについてどう思いますか。



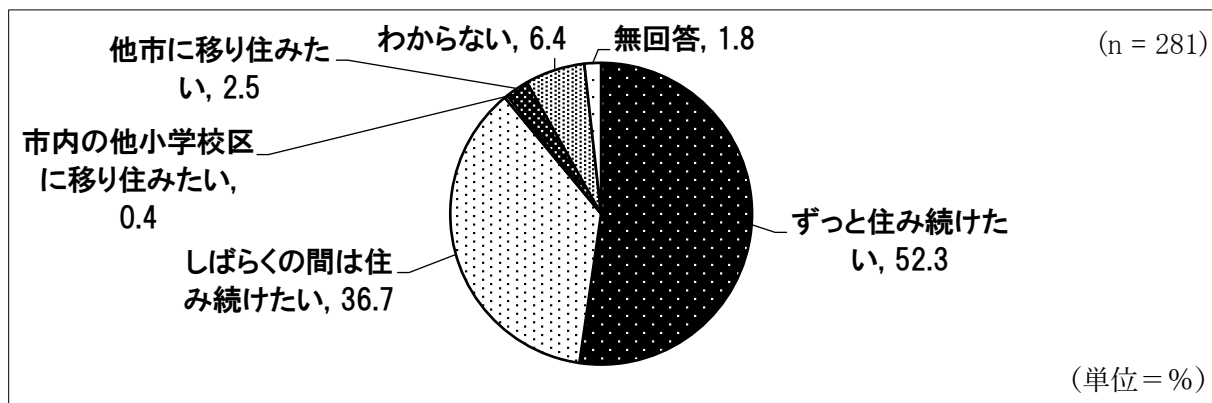
住みやすさは、「まあ住みやすい」が最も高く44.5%となっており、次いで「住みやすい」(40.6%)、「どちらともいえない」(5.7%)、「少し住みにくい」(2.1%)、「住みにくい」(0.4%)となっている。

【問②】 南山小学校区に愛着を感じていますか。



愛着は、「まあ愛着がある」が最も高く 42.0%となっており、次いで「愛着がある」(27.4%)、「どちらともいえない」(16.0%)、「あまり愛着がない」(5.3%)、「愛着がない」(2.1%)となっている。

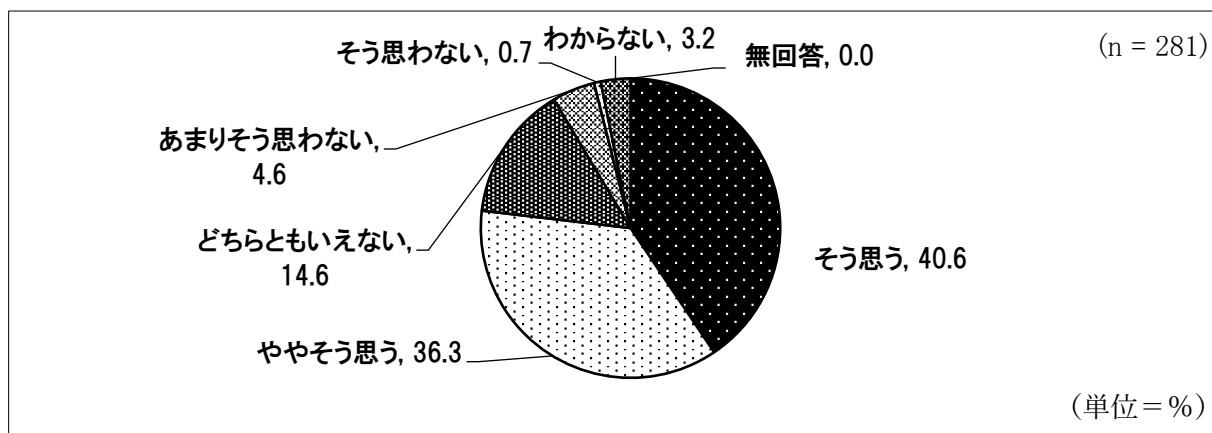
【問③】 これからも南山小学校区に住み続けたいと思いますか。



定住希望のうち、「ずっと住み続けたい」が最も高く 52.3%となっており、次いで「しばらくの間は住み続けたい」(36.7%)、「わからない」(6.4%)、「他市に移り住みたい」(2.5%)、「市内の他小学校区に移り住みたい」(0.4%)となっている。

5 南山小学校区での日頃の関わりや地域活動について

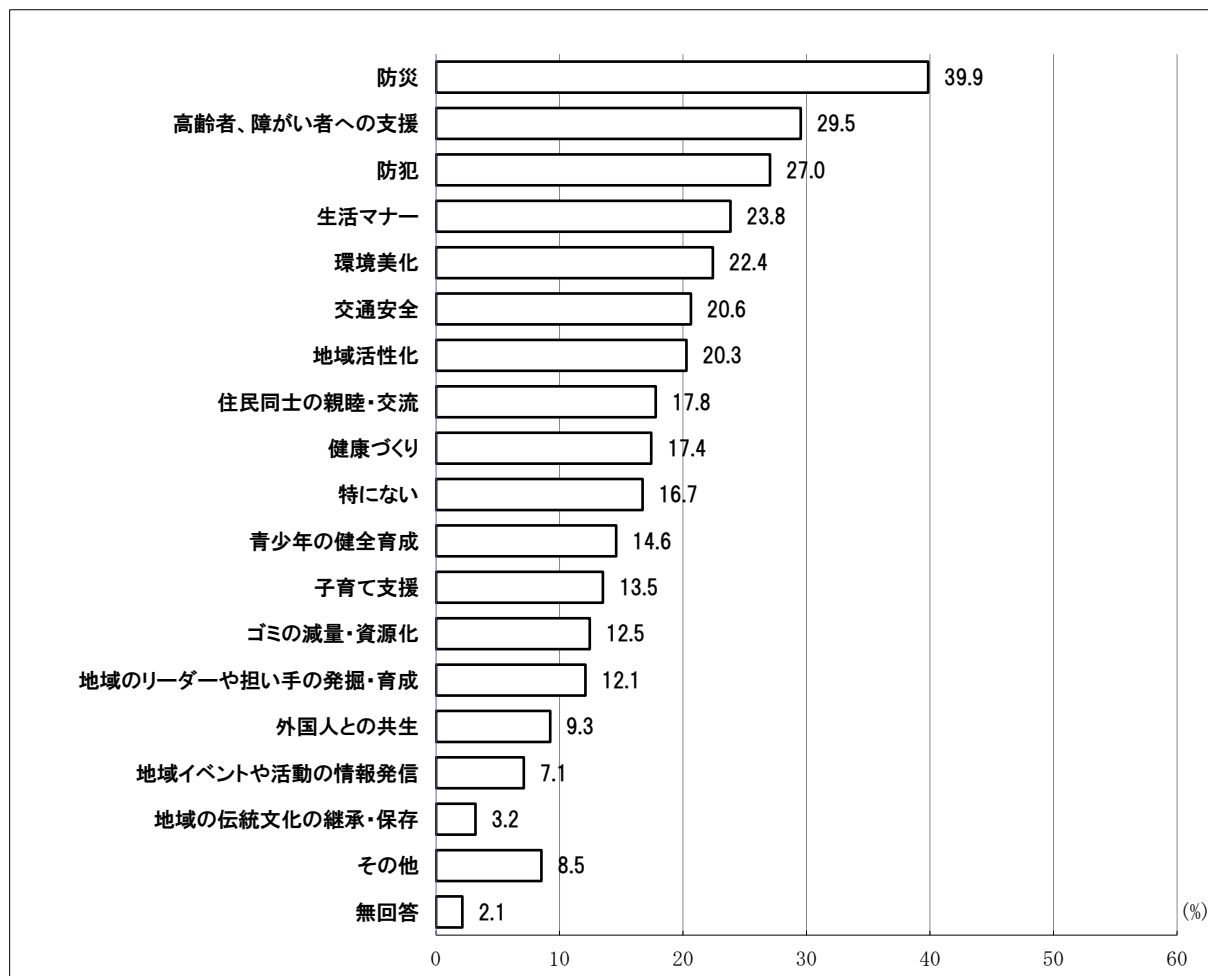
【問④】 地域の人々のつながりは必要だと思いますか。



地域の人々のつながりの必要性は、「そう思う」が最も高く 40.6%となっており、次いで「ややそう思う」(36.3%)、「どちらともいえない」(14.6%)、「あまりそう思わない」(4.6%)、「わからない」(3.2%)、「そう思わない」(0.7%)となっている。

6 南山小学校区の地域課題について

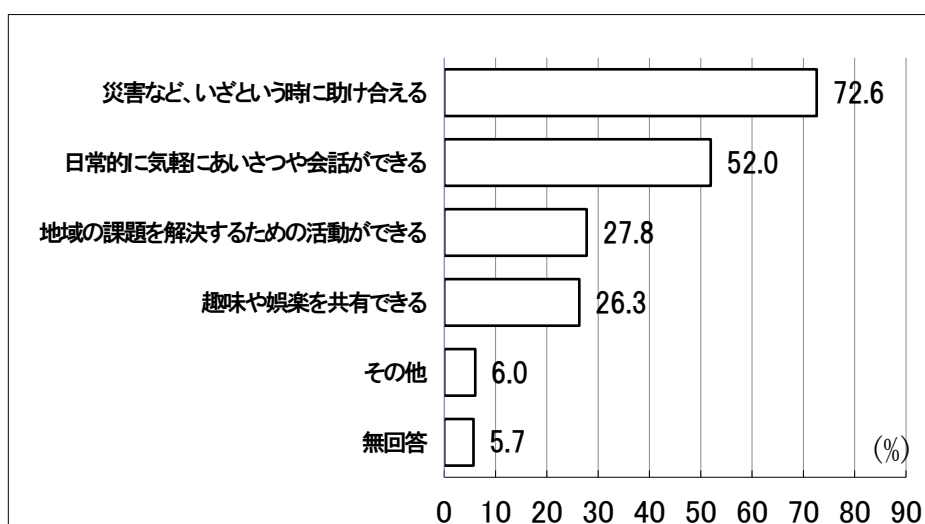
【問⑤】南山小学校区にお住いになり、あなたが感じている地域課題（生活で普段気になる事、不安・心配な事・困っていることなど）はどんなことですか。（複数回答）



地域課題は、「防災」が最も高く、39.9%となっており、次いで「高齢者、障がい者への支援」（29.5%）、「防犯」（27.0%）、「生活マナー」（23.8%）、「環境美化」（22.4%）、「交通安全」（20.6%）、「地域活性化」（20.3%）、「住民同士の親睦・交流」（17.8%）、「健康づくり」（17.4%）、「特にない」（16.7%）、「青少年の健全育成」（14.6%）、「子育て支援」（13.5%）、「ゴミの減量・資源化」（12.5%）、「地域のリーダーや担い手の発掘・育成」（12.1%）、「外国人との共生」（9.3%）、「その他」（8.5%）、「地域イベントや活動の情報発信」（7.1%）、「地域の伝承文化の継承・保存」（3.2%）となっている。

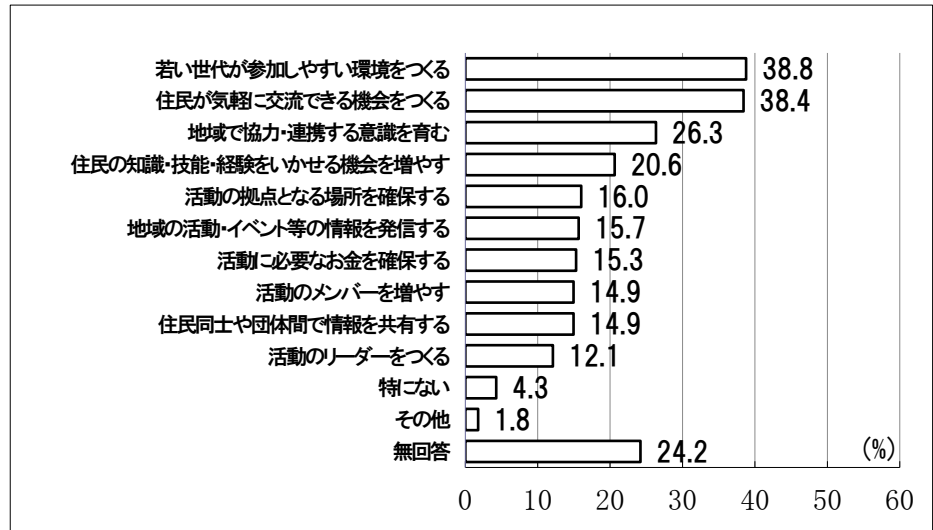
7 南山小学校区のこれからのすみよいまちづくりについて

【問⑥】南山小学校区を住みよいまちにしていくために、これから地域でどのようなつながりが大切だと思いますか。（複数回答）



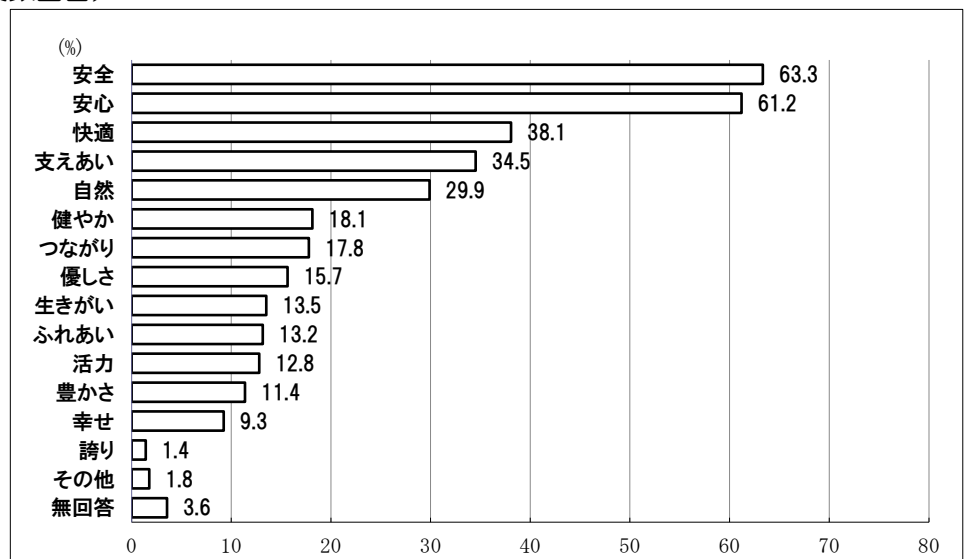
これからの地域でのつながりは、「災害など、いざという時に助け合える」が最も高く、72.6%となっており、次いで「日常的に気軽にあいさつ会話ができる」(52.0%)、「地域の課題を解決するための活動ができる」(27.8%)、「趣味や娯楽を共有できる」(26.3%)、「その他」(6.0%)となっている。

【問⑦】南山小学校区の地域活動を盛んにしていくために、これから必要なことは何だと思えますか。(複数回答)



地域活動を盛んにするために必要なことは、「若い世代が参加しやすい環境をつくる」が最も高く、38.8%となっており、次いで「住民が気軽に交流できる機会をつくる」(38.4%)、「地域で協力・連携する意識を育む」(26.3%)、「住民の知識・技能・経験をいかせる機会を増やす」(20.6%)、「活動の拠点となる場所を確保する」(16.0%)、「地域の活動・イベント等の情報を発信する」(15.7%)、「活動に必要なお金を確保する」(15.3%)、「活動のメンバーを増やす」(14.9%)、「住民同士や団体間で情報を共有する」(14.9%)、「活動のリーダーをつくる」(12.1%)、「特にない」(4.3%)、「その他」(1.8%)となっている。

【問⑧】今後、南山小学校区が目指すまちづくりの将来像を表すものとして、どのような言葉(キーワード)がふさわしいと思えますか。(複数回答)



8 その他

アンケートの詳細版については下記アドレスかQRコードで確認できます。

<https://www.city.shiroi.chiba.jp/manabu/volunteer/machikyou/12110.html>

※印刷したものが、市民活動支援課窓口や駅前センターに置いてあります。

